



## 障がい者にプールの楽しみを！～NPO 法人プールボランティア和歌山～

障がいのある人にプールに入る楽しみを感じてほしいという思いから、和歌山県初の障がい者にプールに入ってもらおうボランティア活動をしている NPO 法人プールボランティア和歌山代表の中野朝子さんに設立の経緯とこれからのことをお聞きしました。



今年初めての野外プールにて

**看護師の資格を取得！**  
中野さんはもともと水泳のインストラクターをしていました。障がいのある人がプールに入る際には、いざという時のために看護師がいることで大きな安心感を保護者にご伝えることができることは経験からわかっています。中野さんは、安心・安全にプールに入れてあげたいという思いでいっぱい、何かあった時に対応できる人になりたいという思いから、33歳で看護師の資格を取りました。

**水のパワーは素晴らしい**  
中野さんは看護師として、大阪で重度の障害のある子どもの看護に10年間にわたって携わってきました。そんななか、障がいの影響で呼吸が難しい子どもたちをプールに入れたという保護者の想いを強く感じ取ってきた。プールに入ると



あぁプール楽しかった

**NPO 法人の設立へ**  
大阪で障がいのある子どもをプールに入れる経験を積むなか、和歌山でも活動してみたいという思いが強かったと語ります。

**ボランティア募集！**  
基本的には1対1となつてプールを楽しみますが、障がいの状態によっては1人が2人をみる時もあります。利用者さんは現在20名程度で、水泳を教えるというよりプールを楽しむことを優先して、活動を手伝つてくれるボランティアは団体にとって貴重な存在です。「一緒にプールに入つて楽しんでもらえたら」と中野さんはいます。



ラッコ浮きもこんなに上手です

**感謝の言葉を励みに**  
プールボランティアの活動は保護者のみなさんからの感謝の言葉に励まされることが多いといわれています。「楽しそう」「こんな笑顔を見たことがない」と言われるとうれしく、そして中野さんたちのやる気、モチベーションのアップにもつなげていくそうです。

中野さんの夢は「障がいのある子どもたちを海に入れてあげたい。潮の香りをかかせてあげたい」こと。和歌山には綺麗な海が多いので、海でもイベントをしたいと夢を語ってくれました。  
(森下和紀)

**NPO 法人プールボランティア和歌山**  
<https://poolwakayama-npo.jp/>

問い合わせはウェブサイトの「お問合せフォーム」から。  
(左) Facebook  
(右) Instagram

### 2024年度 わかやま SDGs パートナーシップ基金

## 今年度のご寄附受付を開始しました

みんなの力で SDGs 達成を！

**1 貧困をなくそう**  
今年度は子ども食堂・地域食堂をはじめ、地域コミュニティの再生につながる活動がテーマ

和歌山県内の「子ども食堂」は和歌山県調べで78カ所(2024年7月末現在・和歌山県調べ)となっており、年々増加中。和歌山県は全小学校区に1カ所、約200カ所の子ども食堂の開設を目指して取り組みを進めています。

名称こそ「子ども食堂」ですが、子どもだけではなく、保護者、一人暮らしの年寄りなど様々な方が利用できる「地域食堂」としての役割を担う場所が増えており、子ども食堂・地域食堂が「地域コミュニティの核のひとつ」を担えるのではないかと期待されています。

一方、住民が集まれる場として、自宅にある不要になった本を持ち寄りみんなで共有し楽しむ「みんなの図書館」、空き家や空き店舗を活用した「みんなの居場所」などといった形での地域コミュニティの再生を目指す取り組みも急速に広がっています。

そこで、今年度のわかやま SDGs パートナーシップ基金では、子ども食堂や地域食堂など「食を通じた地域福祉・コミュニティ再生」、みんなの居場所など「コミュニティづくり活動」に携わる団体に対する助成を実施します。現在、この助成金の原資となる基金へのご寄附受付を実施しています。

高齢化の進展だけではなく、高齢人口の減少も始まり、今後の地域の担い手になる現役世代への負担がますます増大することが懸念されています。みなさんのご寄附を、地域コミュニティの再生等に役立てられるよう準備を進めています。ぜひみなさんのご協力をいただきますようお願いいたします。

### 主な用途

- ▶ 子ども食堂・地域食堂の運営経費
- ▶ みんなの図書館・みんなの居場所の運営経費・初期費用として

特に、その事業をおこなうことで「地域にどのような効果が期待できるのか」を重視して、審査を実施する予定です。

### ご支援の方法

- ▶ 1口 3,000円からクレジットカード決済・銀行口座への振り込みにより受け付けます。
- ▶ 本基金へのご寄附は寄附金税制の対象となります。

※ 寄附金控除について

個人の方は、ご寄附いただいた金額から2,000円を差し引いた金額の最大50%が、確定申告により所得税等から控除されます。(例) 1万円をご寄附いただいた場合は、最大4,000円が所得税等から控除されます。

法人の場合は損金算入限度額が拡大されます。(例) 資本金1,000万円、所得金額1,000万円の場合、一般損金算入限度額約6.9万円とは別に、特別損金算入限度額約33.1万円までのご寄附が損金に算入できます。

### 【運営】

認定特定非営利活動法人わかやま NPO センター  
〒640-8331 和歌山市美園町 5-6-12  
TEL 073-424-2223 FAX 073-423-8355 info@wnc.jp https://wnc.jp/  
【事務所不在時、電話は和歌山県 NPO サポートセンターに転送されます】

### 和歌山市 NPO・ボランティア推進協議会だより

#### 第17回和歌山市 NPO・ボランティアフェスタ出展募集

日程	11月24日(日) 13:00～15:00 (雨天中止)
場所	ガーデンパーク和歌山 屋外広場
内容	ステージイベント (1団体20分、6団体程度) ブース出展 (15団体程度)
参加費	無料
主催	和歌山市 NPO・ボランティア推進協議会
備考	詳細は QR コードから。申し込み用紙のダウンロードも可能。